

第1回学校評議員会まとめ

1 日時

平成25年6月20日(木)10:00～12:00

2 評議員

校区の2地域の自治会関係者 2名

校区の二つの福祉法人より 2名

本校元PTA会長

以上計5名

3 流れ

校長挨拶

授業見学(当日、警報発令による学校休校のため、施設見学)

平成25年度学校方針説明のあと 意見交流

4 意見交流概要

- ・先生方の並大抵でないご努力がよく分かった。
細部まで、一人一人に合わせた対応。先生方の打ち込み方に感心した。
- ・自校給食、がんばっていらっしゃる。
支援学校の子供達は自分から人に交わっていきにくい。食堂で一堂に会して食事する機会を大事にして欲しい。毎日積み重ねて行くことが大事だと思う。そういった環境、条件作りのためにがんばっていただきたい。
- ・今日は子供達の姿が見られなくて残念でしたが、逆に施設などをじっくり見られ、説明を聞いて良かった。
歩いて見て長い歴史の中、建て増しを繰り返してきて、多少複雑な校舎だと思った。災害の時、グラウンドが狭いとか、逃げ方とか、心配である。
- ・災害時、障害者の最後の砦になるのが支援学校だと思う。
市町村とも調整して整備して行ってほしい。
- ・教室の「構造化」の話が出ていた。
卒業して社会に出て行く時を考えて手立てを外していく話があったが、一人ひとり違うので、丁寧にしていく必要があると思う。
- ・ふれステの取組は皆さんで行きませんか。
- ・情報に関する東京のモデル校の取組を見た。
パソコンで障害者が助かることが多い。ぜひ進めてもらいたい。